

～総務省からのお知らせ～

住民票異動等に関する周知チラシについて

今年度の住民票異動等に関する周知チラシのデザインが完成しました！今年は3年ぶりにデザインを一新しており、家と道路をモチーフに街を表現するとともに、新生活をはじめた人々の希望に満ちた様子をイメージしたものがなっています。

1月以降、各都道府県選管へ発送予定ですので、進学や就職等に伴う引っ越しにより住所が変わる学生等に対し、関係機関と連携した積極的な配布をお願いします。



～主権者教育アドバイザー紹介～

令和5年11月に横浜市立港中学校で講演しました！

主権者教育アドバイザー 庄司 香(学習院大学教授)

2023年11月22日に横浜市立港中学校で、学内の選挙に立候補したり選挙管理にあたりしている生徒たち15名ほどを対象に、アメリカ政治における女性の政治参画についてお話ししました。

民主主義のモデルを自負するアメリカで、実は女性の政治進出が非常に遅れていること、女性蔑視発言が問題になったトランプ氏の大統領当選が皮肉にも女性の奮起を促し次の選挙で史上最多の女性議員を生んだこと、女性が政治の世界にどんどん飛び込めるように支援する民間団体がたくさんあることを説明し、政治に参入する方法が明確化することはふつうの男性が政治の世界に入りやすくなるためにも重要なのではないかと、といったことも参加者に考えてもらいました。

中学生にとって難しい内容もありましたが、それぞれに関心を引かれたポイントがあったようです。



▲トランプ氏当選後の女性たちの大行進の様子（庄司先生撮影）▲

～若者向け啓発活動紹介～

子ども議会(滋賀県彦根市議会)

彦根市では、市の未来を担う児童が、議会で質問や提案をすることにより、社会参画への態度や意欲を培うこと、保護者をはじめ市民の皆さんが傍聴を通じて市議会や行政の取組をより身近なものと感じてもらうことを目的として、彦根市、彦根市教育委員会、彦根市議会の三者共催で「子ども議会」を開催しています。



▲子ども議会の様子

今年度は市内小学校6年生の24名が「子ども議員」となり、実際の議場で、市長や教育長等に対して、市政で疑問に思っていることや考えていることを質問したり、よりよい市とするための提案をしてもらいました。なお、この取組は平成20年度から始まり、今年で14回目を迎えました。



▲子ども議員による質問の様子

参加者からは、「市に自分の意見や考えを伝えるよい経験ができた」、「これまで興味がなかったが、子ども議会を通して市政に興味が出てきた」といった意見をいただいています。

今後も議会や市政を身近に感じてもらうことができるよう、様々な取組を模索してまいります。

～明るい選挙推進協会からのお知らせ～

「情報誌VotersNo.77」を発行しました

特集テーマは「議場と教室を結ぶ」です。選管や明推協ではなく、議会（議会事務局）が行う主権者教育の例として、小金井市議会から「出前授業『議員と話してみよう』」小金井市議会による主権者教育、取手市議会から、中学校と議会の協働事業「議会を知り・未来を語る」事業、狛江市議会から「地域課題解決型子ども議会事業」、また海外の事例として、北欧ジャーナリストの鎧樹氏からノルウェーやスウェーデン等での取組について、成蹊大学法学部教授の今井貴子先生からイギリスにおける事例等について執筆いただきました。

その他、明るい選挙推進優良活動表彰受賞団体の活動紹介は、宮崎公立大学の公認サークル「選挙啓発部ライツ」や、鹿児島市の大学生や高校生等による「選挙コンシェルジュ鹿児島」の2団体を取り上げています。連載の明推協リレーコラムは、高知県明るい選挙推進協会の植田通子会長から「自分達でできる啓発」、当協会の佐々木毅会長のコラムは「二つの時間軸」を掲載しています。

特集テーマの「議場と教室を結ぶ」は当協会の役員会で出た発言をそのまま採用しています。主権者教育を学校内で止めるのではなく、政策決定の場である議会と連携させていくことの有効性等が感じられるフレーズではないかと思えます。主に選管職員の方が読まれるのかと思いますが、議会事務局等に話を持ち掛けて取り入れられる機会等があればぜひ実践してみてください。

【問合せ先】（公財）明るい選挙推進協会 Tel：03-6380-9891

主権者教育だよりへの情報掲載について

主権者教育だよりでは、主権者教育や選挙啓発に関する総務省や各選管等の取組を広く情報発信しています。

自分たちの取組みやイベントを紹介してほしいという希望にも可能な限りお応えしますので、ぜひご連絡ください。なお、配信は毎月月末を予定しています。

【問合せ先】総務省自治行政局選挙部管理課選挙啓発係 仁木・寺田・馬場

Tel：03-5253-5574 Mail：senkyo.kanri@soumu.go.jp